

ふれあい
ハウス

発行 志津南学区社会福祉協議会
〒525-0045 草津市若草六丁目 2-2
TEL 077-507-9407
Mail fureai_house@zd.ztv.ne.jp
HP <https://www.kusa-shakyo.or.jp>



絆 HP

運 営 日 月・火・水・木・土・第4日曜日

運営時間 10時から16時

休館日 金・祝日・第1・2・3・5日曜日

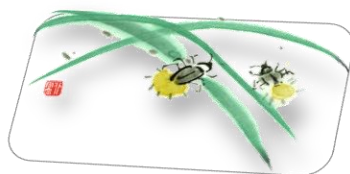
そろそろホタルにあえるかな？

初夏の風物詩の一つ、淡い光が川面、田植えの終わった水田・土手をゆったりと飛翔するホタルが見られる季節が到来しました。ホタルの糸を引くよう乱舞する優しい光が郷愁を誘います。

ホタルの出現は春からの気象条件にもよりますが「月明かりがない新月、曇りがち、蒸し暑く、風もない暗がり」と言われています。

湖南アルプスの麓を源流に桐生の棚田を流れ、青山小学校下から岡本西を流れる伯母川の支流はホタルが見られる貴重な地域です。さて今年はどうでしょうか？

ホタルの鑑賞地は農道です。鑑賞には徒歩でお出かけください。

絆を利用して活動をされている
サークルさんと「絆」の予定

今月の予定	日	曜日	時 間
植物談義	4	水	10:30～11:30
いきいきクラブ	5.19	木	14:00～15:00
手話サークル	9・23	月	10:30～11:30
家庭菜園談義	9	月	13:00～14:00
「絆」ぽこぽこ	10	火	10:30～11:30
音楽を聴く集い	17	火	10:30～11:30
みんなで歌いましょう	17	火	13:30～14:30
ちょこっとランチ	22	日	11:00～13:00
読書談義	28	土	13:00～14:00

社会福祉協議会の活動方針

社会福祉協議会の本年度の活動方針及び予算が、5月10日開催の総会で決定しました。“ふれあいと憩いの場所づくり”に引き続き力を入れて参ります。

ふれあいハウス「絆」は、コーヒー等喫茶や月1回のちょこっとランチの提供、麻雀、毎月各グループさんの活動等、地域の皆様に気楽な居場所としてご利用いただいております。お陰様で利用者数が1割以上増えました。今年度もイベントや喫茶メニュー(季節のお菓子の提供)に工夫を凝らしより幅広い住民の皆さまに来ていただけるよう努めてまいります。

去年は、子育て支援「絆」ぽこぽことして再開し、より活動を活性化したことで楽しく遊ぶ多世代交流の様子も見られています。

また、学区社協の活動として福祉研修の複数開催、「安心のバトン」の配布、支え合い送迎支援、女性ワークショップの開催、「医療福祉を考える会議」等を予定しています。その都度、町内回覧等でご案内しますのでご覧ください。

学区社協会長 河辺達也

美味しい柏餅を囲んで

連休明け初日、5月7日(水)に、季節のお菓子として柏餅を提供しました。お客さんも多く賑やかな一日になりました。

6月30日(月)には水無月を予定しています。皆さまのお越しをお待ちしています。



(ちょこっとランチ・水無月も無くなり次第終了)



夏メニューに「ソフトクリーム」加わります!!

5月からアイスコーヒーなど冷たい飲み物を提供していますが、6月からは、皆さんに人気のソフトクリームを始めます。バニラや抹茶などお好きな味をお楽しみください。値段は200円です。



やったー!!

「ヤジロベイ」とでもいうのでしょうか。ユーモラスな人形が飛び上がるおもちゃで夢中になって遊んでいます。スタッフ相手に競争が始まりました。うまくいくと手をたたいて大喜び。

この手作りおもちゃはα工房の方が作って下さいました。



ペットボトルのキャップ回収を!!

「絆」ではペットボトルのキャップを集めています。不要なキャップを「絆」の玄関までお届けください。

集まれば市社協へ届けます。専門業者が再生原料として再生樹脂とすることでプラスチックの製品資源として有効活用されています。ご協力ください。



ぽこぽこに集う

5月13日(火)絆の2階は元気な子どもさんの声でとても賑やかでした。6組の親子8人の乳幼児が集いました。カエルの歌でスタートして、カエルがピョーンと飛んでいくおもちゃで遊び、紙芝居もお母さんのお膝で静かに聞いていました。初めて出会った同年齢のお友だちは仲良く遊んでいました。最後は、5月生まれの子どもさんにスタッフ手作りのプレゼントを渡しました。



紙芝居が結ぶ交流風景

まちづくりセンターでいきいき体操を終え、ほっとされた笑顔で「若草いきいきクラブ」の皆さん14人が来て下さいました。「アイスコーヒーにしようかしら」、「私はホットで」と元気な声が飛び交います。ほっとして一服後、いつものように紙芝居鑑賞の日です。121回目を迎えたお題は「12人の兄弟・世界一大きなケーキ」のお話です。「大正・昭和生まれの皆さんは5人・7人と兄弟が多かったのは当たり前でしたね」。とひとしきり兄弟姉妹の思い出話で盛り上がりしました。

そこへ丁度、年齢差90歳近い親子さんも皆さんに交じり、「お誕生日ケーキ」のお話が始まると興味津々な表情で聞いていました。とても和やかな屋下がりのひと時でした。

